

か、衣り高騰（8月5日で2
中国 10年と12年の約85%
高）している。テナター
ローンもパーベキュー用
で高騰。
日本
より
産の
地売り
と現地の業者が日本
で買い付ける二つの方
法が主力で、今後とも増
加傾向で新たな国への輸
出が始まるだろう」と
昨年
予測した。

月に設置された。正では食品衛生法とJAS法、健康増進法の三つの法律から、食品表示に
関して一元化した。食肉
業界や市場協会にとつ
て大切な「鮮食品の表
示」という部分では大き
な変化はなかったが、加
工食品表示部分で義務表
示と一部義務、任意表示
事項が示されている。

取引創価会、消費者庁
表示対策課、国税庁消費
税室の担当官が講師とし
て説明。この中で引き上
げられた場合の「消費税
の円滑かつ適正な転嫁の
確保のための消費税の転
嫁を阻害する行為の是正
などに関する特別措置
法」の概要とガイドライ
ン（案）の説明が行われ
た。

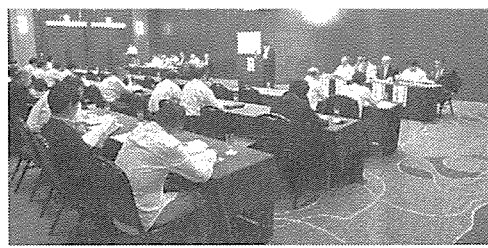
「夏のレモントマト」
を提示している。
「夏のレモントマト
させていく」と抱負を述
べた。
議事では平成25年度の
事業計画ならびに収支予
算案など五つの上程議案
について審議し、満場一
致で原案とおりに可決。
来賓を代表して福岡食肉
市場の吉田満社長が関係
者に祝辞を述べたあと、
注目を集める環太平洋経
済連携協定（TPP）に
ついて、その経済的な利
点やデメリット、問題点
について丁寧に解説し
た。

参加者のうちホクレン
はホルスタイン去勢肥育
牛を展示試食し、ミート
コンパニオンがロース以
外のモモやカマ系の部位
の展示試食を行うなど、
タイ富裕層への売り込み
から中所得者層をターゲ
ットにするような販売チ
ヤネルの広がりをみせて
いた。
ミートコンパニオンの
植村光一郎常務取締役は
「タイは、サコンナコン
県の肉牛飼育協同組合が
生産するタイフレンチが
レストランや百貨店で銘
柄牛として販売されてい
るのを見ても、牛肉需要
は潜在的に高いと考えて
いる」

事業を積極的に

福岡食肉買参総会開く

協同 理事長は今期の重点方針と
長）して組合員の経営改善や
博多 経済的な地位向上を目的
通常 に「セミナー」など教育事

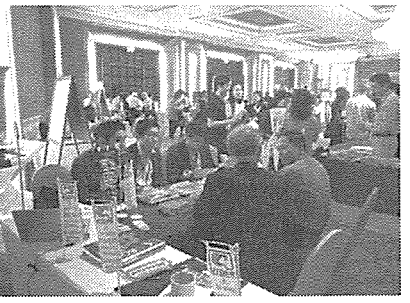


教育事業の強化を重点方針に掲げる喜多
理事長

日本食品商談会開く

タイで23事業者が参加

業を積極的に手がけてい
く」と強調した。
シエトロ主催の日本産
農水産物・食品輸出商談
会がこのほどバンコクの
デュシタニバンコク・ホ
テルで行われた。来場者
はシエトロが招待した商
社、卸売業者、ホテル、
百貨店、飲食店など66社
で、日本の在タイ飲食事



日本産牛肉などの展示試食などが
行われた

業者も多くみ
られた。
日本からは
23事業者が参
加し、牛肉関
連はホクレン
農業協同組合
連合会、㈱に
まいばしミー
ト、㈱ミート
コンパニオ
ン、㈱マルエー食品工
業、エムケイ開発㈱、㈱
一富士本店の6事業者が
参加した。

志向が非常に高く、和牛
の消費は今後も増えるこ
とが期待される。
タイの国産牛で「タイ
フレンチ」というシャロ
ーと現地牛との交配種
がブランド牛として日本
式焼き肉店や百貨店で販
売されるなど、牛肉消費

タイでは豪州牛肉、米
国牛肉、豪州和牛、日本
産和牛が混在して販売さ
れているが、ブランド化
や差別化が明確になれば
日本産和牛の真価が認識
されるようになり、販売
量も大きく伸びることが
期待される。

た。人気が高い。タイの気候は、暑い。人気が高い。タイの気候は、暑い。



見事優勝を果たした朝日屋のスタッフ

(500円)▽2位▽米を皆さんに評価してもら

秋メニュー第1弾

デニーズが季節感訴求

メリカ産のアバディーン
・アンガス種を使用し、
35日以上チルド熟成させ
たサーロインステーキ